

38:14 ゼデキヤ王は人をやって、預言者エレミヤを自分のところ、主の宮の第三の入口に召し寄せた。王がエレミヤに、「私はあなたに一言尋ねる。私に何事も隠してはならない。」と言うと、

38:15 エレミヤはゼデキヤに言った。「もし私があなたに告げれば、あなたは必ず、私を殺すではありませんか。私があなたに忠告しても、あなたは私の言うことを聞きませぬ。」

38:16 そこで、ゼデキヤ王は、ひそかにエレミヤに誓って言った。「私たちのこのいのちを造られた主は生きておられる。私は決してあなたを殺さない。また、あなたのいのちをねらうあの人々の手に、あなたを渡すことも絶対にしない。」

38:17 するとエレミヤはゼデキヤに言った。「イスラエルの神、万軍の神、主は、こう仰せられる。『もし、あなたがバビロンの王の首長たちに降伏するなら、あなたのいのちは助かり、この町も火で焼かれず、あなたも、あなたの家族も生きのびる。』

38:18 あなたがバビロンの王の首長たちに降伏しないなら、この町はカルデア人の手に渡され、彼らはこれを火で焼き、あなたも彼らの手からのがれることができない。』」

38:19 しかし、ゼデキヤ王はエレミヤに言った。「私は、カルデア人に投降したユダヤ人たちの恐れる。カルデア人が私を彼らの手に渡し、彼らが私をなぶりものにすることも可能ない。」

38:20 エレミヤは言った。「彼らはあなたを渡しません。どうぞ、主の声、私があなたに

語っていることに聞き従ってください。そうすれば、あなたはしあわせになり、あなたのいのちは助かるのです。

38:21 しかし、もしあなたが降伏するのを拒むなら、これが、主の私に示されたみことばです。

38:22 『見よ。ユダの王の家に残された女たちはみな、バビロンの王の首長たちのところに引き出される。聞け。彼女らは言う。『あなたの親友たちが、あなたをそそのかし、あなたに勝った。彼らはあなたの足を泥の中に沈ませ、背を向けてしまった。』

38:23 あなたの妻たちや、子どもたちはみな、カルデア人のところに引き出され、あなたも彼らの手からのがれることができずに、バビロンの王の手に捕えられ、この町も火で焼かれる。』」

38:24 ゼデキヤはエレミヤに言った。「だれにも、これらのことを知らせてはならない。そうすれば、あなたは殺されることはない。

38:25 もし、あの首長たちが、私があなたと話したことを聞いて、あなたのところに行き、あなたに『さあ、何を王と話したのか、教えてくれ。私たちに隠すな。あなたを殺しはしない。王はあなたに何を話したのだ。』と言っても、

38:26 あなたは彼らに、『私をヨナタンの家に返してそこで私が死ぬことがないようにしてくださいと、王の前に嘆願していた。』と言いなさい。」

38:27 首長たちがみなエレミヤのところに来て、彼に尋ねたとき、彼は、王が命じたことばのとおり、彼らに告げたので、彼ら

は黙ってしまった。あのことはだれにも聞かれなかったからである。

38:28 エレミヤは、エルサレムが攻め取られる日まで、監視の庭にとどまっていた。彼はエルサレムが攻め取られたときも、そこにいた。

ゼデキヤ王は自分の考えに確信がなく、ただ恐れだけがありました。自分がバビロニアに降伏するとしても、自分の安全だけを考えていたのです。彼は今安心できることばを聞こうとしましたが、エレミヤはあくまでも神のことばを語りました。もしもエレミヤが王の都合に合わせていたら、結局は王と同じ運命になったでしょう。誰に対しても主の真理を語りましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたその部分の主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

